

エコレポート記入例

- 提出が必要なシートについて -

エコレポートを事務局に提出する際に添付する書類で、「基本1シート」の記入をすると自動的に作成されます(このシート自体に記入する項目はありません)。

板橋エコアクション2008 活動申請書

2018年5月31日

(あて先) 板橋区長

住所 東京都板橋区板橋二丁目66番1号

氏名 板橋商事 株式会社
代表取締役 板橋 太郎

電話番号 03-3579-2622

(法人にあっては、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

エコライフスタイル確立・定着の板橋エコアクション2008要綱第11条第2項に基づき、サービス利用に係る関係書類(エコレポート)を添えて次のとおり申請します。

組織・事業者名	板橋商事 株式会社		
代表者	代表取締役 板橋 太郎		
所在地	東京都板橋区板橋二丁目66番1号		
連絡先	電話	03-3579-2622	
	FAX	03-3579-2589	
	メール	s-kankyo@city.itabashi.tokyo.jp	
申請内容 (該当するものに○)		1	組織版サービスの利用開始
	○	2	活動レベルA達成の確認
		3	活動レベルB達成の確認
		4	活動レベルC達成の確認
		5	登録内容の修正
		6	組織版サービスの利用停止
		7	事務局との各種コミュニケーション

備考

1. 受付欄には記入しないこと。
2. 申請書及びエコレポートに使用する用紙の大きさは、日本工業規格A列4番(A4判)とすること。
3. 印刷して提出する場合は、かすれや水などによるにじみが生じないように配慮すること。
4. 印刷して提出する場合は、白黒印刷又はカラー印刷のいずれでも良い。
5. 申請した書類(申請書及びエコレポート)は、活動ファイルに保存し適切に管理すること。

受付欄

エコレポート記入例の薄黄色の網掛けのあるセル(赤字部分)について記入をします。



愛称：エコぐるみ

エコアクション実践を通じた学び(Learning)で身近な地域(local)から環境配慮型ライフスタイル(Lifestyle)を確立しよう。

基本情報（連絡先などの報告及び提案） 2018年度【現】

活動開始年月日 2009年4月1日 提出した年度を現年度として表示されます。 A2008-1000

連絡先(最新のもの)

組織・事業者名 板橋商事 株式会社 板橋エコアクションの取組を始めた(る)日を記入します。 事務局から通知のあった番号を記入します。

代表者(利用者) 代表取締役 板橋 太郎 利用開始申請のときは、0番のまま申請します。

連絡窓口(実務担当者) 総務部 環境 次郎

所在地 郵便番号 〒173-8501 都道府県 東京都 市区町村 板橋区 板橋二丁目66番1号

連絡先 電話 03-3579-2622 FAX 03-3579-2589

代表者を含めた人数を記入します。 20人 業種 D 「業種シート」のアルファベットを記入します。 s-kankyo@city.itabashi.tokyo.jp

自社の事業年度の始まりの月を記入します。 4月1日 ~ 至) 翌年 3月末

提出年月日 2018年5月31日 提出した年度を現年度として表示されます。 ※提出期限は、毎年5月31日になります。 申請する期間 2017年4月 ~ 2018

申請内容 (該当する申請番号に○) 1 組織版サービス(エコレポートで報告する年度(4月~3月)を記入します。 2 活動レベルA達成の確認 ※組織内の状況を把握、各種目標を決定した。 3 活動レベルB達成の確認 ※組織外との関わりを把握、環境影響を整理した。 4 活動レベルC達成の確認 ※環境マネジメントシステムを理解し、実践した。 5 登録内容の修正 丸印を付けます。 6 組織版サービスの利用停止 7 事務局との各種コミュニケーション(研修、セミナー、教材などを行う。)

提案及び連絡事項

前回の申請番号 2 活動レベルA達成の確認 以前事務局に申請を行っている場合は、上記申請内容欄の番号を記入してください。

事務局に対する各種改善提案(エコアクション、追加シート、教材、システムの改善) 内容 事務局に対する提案・要望がありましたら項目に丸印を付けて、具体的内容を記入してください。

様式第1号の2（第2版）

ver.200902

公表用

自社の概要やエコアクションの取組に対する意気込みなどを記入します。
このシートの内容は、区のホームページなどで公表する場合があります。

【現】

公表内容の制限

組織の愛称

データの公表を希望しない場合には、この欄に丸印を記入します。

板橋商事 株式会社

自社の愛称を記入します（記入は任意です）。
※公表内容の制限に丸印をつけた場合には、必ず愛称を記入してください。

代表取締役 板橋 太郎

「公表内容の制限」欄に丸印を付けると、ピンクの網掛け部分の公表をしません。

所在地

郵便番号 〒178-0001 東京都板橋区板橋

板橋二丁目66番1号

連絡先

電話 03-3579-2622

ホームページがあればそのURLを記入してください。

ホームページ http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/O11/O11059.html

組織について

組織の概要

事業者の例（沿革、事業内容、生産品目の紹介など）

組合・団体の例（沿革、設立目的、構成員、関連組織など）

当社は板橋二丁目に事務所・資材置き場・作業場があり、都内及び埼玉県を中心に木造の戸建住宅の設計から施工までの業務を行っています。木のぬくもりを感じられる家作りをモットーに社員一同頑張っています。

自社の沿革・業務内容・立地条件などの情報を簡単に記入してください。

主要部門の名称と役割・権限

部門の行う役割（環境に配慮するためにできる権限）を記載。

名称 総務部

役割・権限

社内人事・経理など

名称 営業部

役割・権限

営業に係る業務

名称 設計部

役割・権限

設計に係る業務

名称 施工部

役割・権限

施工に係る業務

社内の部門について記入します。

それぞれの部門の仕事内容、環境のためにできることを記入します。

活動に向けて

活動の意気込みPR

マネジメントシステムを導入する理由、導入で実現したいことを記載。（可能であれば内容と時期）

社員全員でマネジメントシステムのしくみを知り、ひとり一人が環境保全について意識を持って活動できるよう学んでいけたらと思います。

板橋エコアクションを始めるにあたり皆さんの意気込みなどを記入してください。

様式第1号

ver.200902

今回作成し、事務局に提出するエコレポートの各シートをチェックします。

マネジメントシート一覧（マネジメント文書、活動レベルの把握） 2018年度【現】

挑戦する活動レベル (やること)	基本	レベルA	B	レベルB	レベルC
	組織外との関係性		把握(レベルB達成に挑戦)		

作成したシートをチェックします。

基本シート	1	<input type="radio"/>	基本情報 ※連絡先・申込内容の基本情報、活動全
	2	<input type="radio"/>	公表用プロフィール（組織の構成、概要など） ※一般の人々に公表可能なプロフィールを作成します。
	3	<input type="radio"/>	【本シート】マネジメントシート一覧 ※マネジメント文書の一覧表で活動レベルの段階を把握します。

チェックしたシートに応じて、活動レベルが表示されます。

活動レベルA	A1	<input type="radio"/>	エネルギー等の使用量 ※前年度の使用量データは必ず入力します。
	A2	<input type="radio"/>	廃棄物等の排出量 ※前年度の排出量データは必ず入力します。
	A3	<input type="radio"/>	状況整理（エネルギー等、廃棄物等） ※エネルギー等と廃棄物等の実施状況を整理します。
	A4	<input type="radio"/>	エコアクションと各種目標の設定 ※エコアクションと各種目標を決めます。
	A5	<input type="radio"/>	実践計画（エコアクション、各種目標） ※A4シートで設定した内容を実践する計画を立てます。

活動レベルB	B1	<input type="radio"/>	法律チェック ※組織に適用される法律をチェックします。
	B2	<input type="radio"/>	条例・決まり事チェック ※組織に適用される条例やその他決まり事チェックします。
	B3	<input type="radio"/>	内部・周辺・外部の状況 ※設備や敷地・建物・立地の状況、主要関係先・地域との関係を整理します。
	B4	<input type="radio"/>	リスク、緊急事態、測定 ※リスクや問題発生を予想し、これらの対応策・未然防止策を整理します。

活動レベルC	C1	<input type="radio"/>	法的順守事項等の状況 ※チェックした法律・条例・決まり事の順守状況を整理します。
	C2	<input type="radio"/>	コミュニケーション、教育・訓練 ※意見疎通、個人版などを活用した学習・訓練の状況を整理します。
	C3	<input type="radio"/>	産業廃棄物・マニフェスト ※産業廃棄物の発生状況とマニフェストの実施状況を整理します。
	C4	<input type="radio"/>	化学物質（含有製品、管理方法、） ※含有製品の管理方法、保管などの実施状況を整理します。
	C5	<input type="radio"/>	レビュー（各シートをもとに評価、） ※各シートをもとに評価、活用して活動内容を評価・見直します。

作成し、提出するシート全部に丸印(強化シートは数字)を記入します。

シート番号	強化シートの名称
a	001 A4前年シート（定期エコレポートでは必ず提出）
b	002 A5前年シート（定期エコレポートでは必ず提出）
c	
d	
e	
f	
g	
h	
i	
j	

基本3シート

様式第2

ver.200902

IEA2008-1000

2017年度【前】

申請する年度と前後1年のエネルギー等使用量のデータを記入します。A(電気)からE(軽油)までの欄は項目名が固定されています。上記5項目以外の使用がある場合は、FからJまでの欄を適宜使用して記入してください。(例では灯油の使用があるのでF欄に記入しています。)

申請する期間の年度が表示されます。

エネルギー等の種類	電気 (東京電力) [kWh]	ガス (東京ガス) [m3]	上水道 (東京都) [m3]	ガソリン [L]	軽油 [L]	灯油 [L]	[]	[]	[]	[]
前々年度	4月	1,200	280	45	240	100	0			
	5月	1,340	240	51	260	120	0			
	6月	1,700	180	60	210	80	0			
2016年度	7月						0			
	8月						0			
	9月						0			
2017年度	10月						0			
	11月	1,000	200	60	200	100	0			
	12月	1,400	238	55	220	110	20			
	1月	1,420	300	52	230	105	18			
	2月	1,310	305	48	210	100	30			
	3月	1,280	280	51	260	120	30			

申請(報告)する年度の前年度のデータについて、検針票などにに基づき記入をします。

エネルギー等の種類	A 電気 (東京電力) [kWh]	B ガス (東京ガス) [m3]	C 上水道 (東京都) [m3]	D ガソリン [L]	E 軽油 [L]	F 灯油 [L]	G []	H []	I []	J []
前年度	4月	1,180	260	42	230	98	0			
	5月	1,320	230	53	280	130	0			
	6月	1,610	188	66	240	102	0			
2017年度	7月						0			
	8月						0			
	9月						0			
2018年度	10月						0			
	11月						0			
	12月	1,380	245	50	230	105	20			
	1月	1,400	290	52	200	95	20			
	2月	1,300	295	44	220	105	20			
	3月	1,290	280	49	190	200	30			

申請(報告)する年度のデータについて、検針票などにに基づき記入をします。

エネルギー等の種類	A 電気 (東京電力) [kWh]	B ガス (東京ガス) [m3]	C 上水道 (東京都) [m3]	D ガソリン [L]	E 軽油 [L]	F 灯油 [L]	G []	H []	I []	J []
現年度	4月	1,160	255	43	200	105	0			
	5月	1,280	230	49	218	120	0			
	6月									
2018年度	7月									
	8月									
	9月									
2019年度	10月									
	11月									
	12月									
2020年度	1月									
	2月									
	3月									

申請年度とその前年度1年間の使用量が表示されます。

年度別の合計	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
2016年度	18,200	2,694	791	2,850	1,380	98	0	0	0	0
2017年度	17,650	2,633	753	2,720	1,439	90	0	0	0	0
変化量	-550	-61	-38	-130	59	-8	0	0	0	0
対前年増減率	-3.0%	-2.3%	-4.8%	-4.6%	4.3%	-8.2%				

備考欄

申請年度とその前年度1年間の使用量の差(増減量・率)が表示されます。

- ※現年度は、提出時点までに可能な範囲を入力して下さい。(前半変化化率のみの)
- ※可能であれば前々年度も入力して下さい。
- ※A3シートで評価する際に使用します。

A1シート

様式第2号

ver.200902

IEA2008-1000

廃

申請する年度の前後1年の廃棄物排出量のデータを記入します。a(一般廃棄物)からc(産業廃棄物)までの欄は項目名が固定されています。上記3項目以外の廃棄物の排出がある場合は、d・eの欄を適宜使用して記入してください。

2017年度【前】

廃棄物等の種類	a		b		c		d		e	
	一般廃棄物 (事業系一廃)	[L]	一般廃棄物 (処理委託)	[kg]	産業廃棄物 (処理委託)	[kg]				
前々年度	4月	1,200			220					
	5月	1,100			380					
	6月	1,200			400					
2016年度	7月									
	8月									
	9月									
2017年度	10月									
	11月									
	12月	1,250			290					
	1月	980			300					
	2月	1,190			260					
	3月	1,310			240					

申請する期間の年度が表示されます。

申請(報告)する年度の前年度のデータについて、ごみ処理券・マニフェストなどにに基づき記入をします。

廃棄物等の種類	a		b		c		d		e	
	一般廃棄物 (事業系一廃)	[L]	一般廃棄物 (処理委託)	[kg]	産業廃棄物 (処理委託)	[kg]	[]	[]	[]	[]
前年度	4月	1,350			210					
	5月	1,080			420					
	6月	1,260			330					
2017年度	7月									
	8月									
	9月									
2018年度	10月									
	11月									
	12月	1,230			240					
	1月	890			380					
	2月	1,210			290					
	3月	1,250			260					

申請(報告)する年度のデータについて、ごみ処理券・マニフェストなどにに基づき記入をします。

廃棄物等の種類	a		b		c		d		e	
	一般廃棄物 (事業系一廃)	[L]	一般廃棄物 (処理委託)	[kg]	産業廃棄物 (処理委託)	[kg]	[]	[]	[]	[]
現年度	4月	1,300			240					
	5月	1,150			200					
	6月									
2018年度	7月									
	8月									
	9月									
2019年度	10月									
	11月									
	12月									
	1月									
	2月									
	3月									

申請(報告)する年度の翌年度のデータについて、ごみ処理券・マニフェストなどにに基づき記入をします。
※現年度は提出時点までに可能な範囲を記入してください。

申請年度とその前年度1年間の排出量が表示されます。

年度別の合計	a	b	c	d	e
2016年度	14,420	0	3,490	0	0
2017年度	14,260	0	3,760	0	0
変化量	-160	0	270	0	0
対前年増減率	-1.1%		7.7%		

備考欄

申請年度とその前年度1年間の排出量の差(増減量・率)が表示されます。

- ※現年度は、提出時点までに可能な範囲を入力して下さい。(前半変化把握のため)
- ※可能であれば前々年度も入力して下さい。
- ※A3シートで評価する際に使用します。

A2シート

様式第2号

Ver.200902

「A1・2シート」のデータ記入によって得られた状況（増減傾向）を整理して、評価を記入します。

状況整理（エネルギー等、廃棄物等） 2017年度【前】

エネルギー等使用量の状況 2016年度【前々】から2017年度【前】への変化

エネルギー等の状況を整理します。

A 電気（東京電力）		F 灯油	
増加傾向	評価	増加傾向	評価
○ 減少傾向	冷房機の運転時間を短くした	○ 減少傾向	暖冬のためと思われる
B ガス（都市ガス）		G 灯油（灯油）	
増加傾向	評価	増加傾向	評価
○ 減少傾向	報告年度とその前年度を比較して増減傾向に丸印を記入します。 ※増減の幅が狭いなど大きな変化が見られない場合は空欄にしてください。	○ 減少傾向	増減理由（変化の無い場合も含む）を記入してください。
C ガス（都市ガス）		H 灯油（灯油）	
増加傾向	評価	増加傾向	評価
○ 減少傾向	作業後のシャワー使用における節水の徹底	○ 減少傾向	
D ガソリン		I 灯油（灯油）	
増加傾向	評価	増加傾向	評価
○ 減少傾向	乗用車を1台ハイブリット車に換えた結果と思われる	○ 減少傾向	
E 軽油		J 灯油（灯油）	
○ 増加傾向	評価	増加傾向	評価
減少傾向	現場が増加したため	○ 減少傾向	

A3シート

廃棄物等排出量の状況 2016年度【前々】から2017年度【前】への変化

廃棄物等の状況を整理します。

a 一般廃棄物（事業系一廃）		d 一般廃棄物（事業系一廃）	
増加傾向	評価	増加傾向	評価
○ 減少傾向	FAXに裏紙を使用した	○ 減少傾向	増減理由（変化の無い場合も含む）を記入してください。
b 一般廃棄物（事業系一廃）		e 一般廃棄物（事業系一廃）	
増加傾向	評価	増加傾向	評価
○ 減少傾向	報告年度とその前年度を比較して増減傾向に丸印を記入します。 ※増減の幅が狭いなど大きな変化が見られない場合は空欄にしてください。	○ 減少傾向	
c 産業廃棄物			
○ 増加傾向	評価	増加傾向	評価
減少傾向	施工件数が増加したため	○ 減少傾向	

備考欄

※A1、A2シートの下部にある、年度別合計を使用します。
 ※エネルギー等使用量は「診断A1(A,B)、診断A1(C,D)、診断A1(E,F)、診断1(G,H)、診断A1(I,J)シート」を活用します。
 ※廃棄物等排出量は、「診断A2(種類別)、診断A2(年度別)シート」を活用します。

様式第2号

ver.200902

エコアクション（環境配慮活動）及び各種項目のうち「エネルギー等使用量」、「廃棄物等排出量」について目標を決定して記入します。

IEA2008-1000

2018年度【現】

エコ：自社で取り組むエコアクションを選択し、目標を記入します。

2018年度

提出した年度を現年度として表示されます。

エコアクション (環境負荷)		目標 (どうする)	達成状況	備考
行動1 001	空調機器の使用抑制 空調や照明等の適正管理(設定温度等)	節電(こまめな空調運転の管理)	○	
行動2 013	エコアクションドライブ運転(経済速度での運転等)の励行	急のつく運転を	○	
行動3 058	工事用車両の走行ルートや時間帯の工夫	事前にルートを調べ、なるべく最短距離で移動できるようにする	○	
行動4 067	事業所周辺の美化活動や、歩行禁煙、ポイ捨て禁止などの推進	3のつく日を清掃日とする	○	

「エコアクション一覧シート」から項目を選び3桁のコードを記入します。

左欄で選択したコードに対応するエコアクション項目が自動で表示されます。

具体的な活動予定を記入します。

自社でチャレンジしたい項目に丸印を記入します。

環境：自社の「エネルギー等使用量」、「廃棄物等排出量」他の項目について、目標・手段・評価時期を記入します。

項目	環境負荷	目標	手段	評価時期
エネルギー等使用量	電気・ガス	前年度比 電気使用量: 〇%削減 ガス使用量: 〇%削減	エコアクション	3月
廃棄物等排出量	一般廃棄物の発生抑制	前年度比 排出量: 〇%削減	裏紙利用・ごみの持ち帰り	3月
内部・周辺・外部 (環境負荷を減らす)	機械設備や近隣への影響	測定	騒音計による測定	3月末日まで
リスク・法令順守 緊急事態対応	緊急事態対応など	年1回実施	実際に消火器等を操作する	3月末日まで
教育・訓練 コミュニケーション	社員に対する環境教育について	実施	メーカー担当者による対面研修	3月末日まで
廃棄物・リサイクル マニフェスト	マニフェスト処理について	半期毎に確認		
化学物質 管理・保管	化学薬品の取扱いについて	確認の徹底		
活動・社会への貢献 グリーン購入	環境価値の向上について	品類90%以上		

なるべく数値目標を設定します。

目標を達成するための具体的な活動を記入します。

いつまでに目標を達成するか、そして活動後の評価を行う時期を記入します。

板橋エコアクションのレベルAでは「エコアクション」、「エネルギー等使用量」、「廃棄物等排出量」の3分野については目標を設定して達成に向けて活動することが必須です。表中左欄の6項目(ピンクの網掛け部分)については、レベルAでは任意の活動になりますが、できれば貴社のおかれている状況にあてはめて目標設定をし、活動してみてください。

備考欄

※全体がプラスにするために、各環境配慮活動のプラス面・マイナス面の影響
 ※評価期間は幅をもって設定しても構いません。例：2～3月の間など。
 ※評価期間が空欄の場合は、活動の年度末に評価するものとして扱います。
 ※達成手段を良く考えることが成功への近道です。思い浮かばない場合は、事務局と一緒に悩みましょう。

A4シート

様式第

ver.200902

「A4シート」で設定したエコアクション等の今年度の実践計画を記入します。

EA2008-1000

実践計画（エコアクション、各種目標）

2018年度【現】

エコアクションを実践するための計画

2018年度【現】に実践すること

自社が選択したエコアクションについての活動計画を記入します。

提出した年度を現年度として表示されます。

回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	内容
	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
行動1 001	12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	こまめな室温のチェック
行動2 013	12回	○										エコドライブについて社員全員への周知を徹底する
行動3 058	6回											事前に地図などでルートを確認する
行動4 067	12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自社だけでなく町会の清掃にも参加
行動5												
行動6												

左欄で定めた実施回数の具体的な実施月に丸印を記入します。

1年間で実践する回数を記入します。

目標に対する具体的な活動内容を記入します。

各種目標を達成するための計画

2018年度【現】に実践すること

自社の「エネルギー等使用量」、「廃棄物等排出量」他の項目についての活動計画を記入します。

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	内容
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
エネルギー等 使用量	○	○										○	目標設定に基づき、具体的な実行月を記入します。 ※全てのレベルで設定が必要です。
廃棄物等 排出量	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	掲示物等を利用して社員に周知する
内部・周辺・外部 (環境負荷を減らす)												○	定期的なメンテナンスに加え騒音測定を行う
リスク・法令順守 緊急事態対応													緊急連絡方法の周知 消火器操作方法の実施
教育・訓練 コミュニケーション												○	メールで担当者を招く
廃棄物・リサイクル マニフェスト												○	2名以上で行う
化学物質 管理・保管												○	年2回で実施
活動・社会への貢献 グリーン購入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	購入

目標設定に基づき、具体的な実行月を記入します。
※レベルAについては、項目を設定した場合のみ記入します。

「A4シート」の目標・達成手段を考慮して、より具体的な実践方法を記入します。
※レベルAについては、項目を設定した場合のみ記入します。

備考欄

様式第5号（強化シート）

前年度（記入例では2017年度）におけるエコアクション及び環境に関する各種目標に対する自社の実践結果及び担当者への評価を記入します。

1000

強化シート A4前年シート（定期エコレポートでは必ず提出） 板橋エコアクション事務局

エコアクション

申請する期間の年度が表示されます。

2017年度【前】に実践したこと

エコアクション	当初の目標 (宣言した内容)	当初の目標		結果 (事実関係を記載)	担当者による評価 (結果の妥当性は)
		必達	挑戦		
エコアクション 行動1	節電(こまめなスイッチオフ) 空調運転の管理(温度設定)	○		節電は概ね徹底できたが、空調の温度設定は課題が残った	各部門の作業内容に応じた温度設定をする必要がある
エコアクション 行動2	急の			達成できた	今後も社員全員への周知を続けていく必要がある
エコアクション 行動3	事前 短距離			概ね達成できた	繁忙期は取り組めないこともあったので、今後はできる限り実行していきたい
エコアクション 行動4	3のつく日を清掃日とする		○	達成できた	環境問題への意識啓発に繋がったので、今後も継続していきたい
エコアクション 行動5					
エコアクション 行動6					

前年度提出したA4シートの「目標」及び「意気込み」欄を転記します。

実践結果を記入します。

実践結果に基づく担当者の評価(対応策)を記入します。

設定した目標、その結果

2017年度【前】に実践したこと

エコアクション	当初の目標 (宣言した内容、数値目標の当初設定値)	結果 (事実関係を記載)	担当者による評価 (結果の妥当性は)
廃棄物等 排出量	一般廃棄物の発生抑制(排出量で5%削減)	前年度比1.1%削減	裏紙利用は浸透しつつあるが、更に徹底する必要がある
内部・周辺・外部 (環境負荷を減らす)	帯のこの作業音を近隣配慮のため測定する(年2回測定)	10、3月に測定した	2回とも環境基準を守れていた
リスク・法令順守 緊急事態対応	火災	12月	消火活動
教育・訓練 コミュニケーション	環境	10、	メールの記載
廃棄物・リサイクル manifesto	manifesto管理の徹底(四半期毎に確認)	6、9、12、3月に実施した	確認票を作成して2名でチェックしたので管理を徹底できた
化学物質 管理・保管	接着剤・溶剤の管理徹底(在庫確認の徹底)	10、3月に実施した	チェックリストを使用して2名でチェックしたので管理を徹底できた
活動・社会への貢献 グリーン購入	グリーン購入の推進(文具類90%以上)	95%実施した	購入前に必ずカタログを見ることで達成できた

前年度提出したA4シートの「評価対象・指標」及び「目標」欄を転記します。

実践結果を記入します。

実践結果に基づく担当者の評価(対応策)を記入します。

強化シートの名称		作成者	作成年月
番号	001	A4前年シート(定期エコレポートでは必ず提出)	板橋エコアクション事務局
シート の 説明	目的 前年度実績を整理するためのシート 使用法 (効果) A4シートで決めたエコアクション、目標がどのような結果であったか記載する。		2008年06月
作成者から一言	2年目以降の組織は、定期エコレポート提出時に使用して下さい。		

強化001シート

A4前年シート(定期エコレポートでは必ず提出)

様式第5号（強化シート）

前年度（記入例では2017年度）におけるエコアクション及び環境に関する各種目標についての実践計画に対する自社の実践結果を記入します。

強化シート A5前年シート（定期エコレポートでは必ず提出） <板橋エコアクション事務局>

エコアクション実践の結果

申請する期間の年度が表示されます。

2017年度【前】に実践したこと

取組期間・回数	エコアクションを実践した月に○												結果 (実践した内容)	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
行動1 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎日室温チェックをした
行動2 12回	○													朝礼や執務室内の貼紙でエコドライブを周知した
行動3 6回														取組月は時間の許す限り事前に地図確認をした
行動4 12回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自社周辺の清掃に加えて町会の清掃にも参加した
行動5														具体的実践内容を記入します。
行動6														

前年度提出したA5シートの「エコアクションを実践するための計画」に基づき、エコアクションを実践した月に丸印を記入します。

エコアクションを実践した回数を記入します。

目標達成に向けた実践の結果

2017年度【前】に実践したこと

	目標達成に向けて実践した月に○												結果 (実践した内容)	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
エネルギー等 使用量	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎日室温チェックをした
廃棄物等 排出量														朝礼や執務室内の貼紙で周知した
内部・周辺・外部 (環境負荷を減らす)														騒音測定を2回実施して環境基準が守られていることを確認した
リスク・法令順守 緊急事態対応									○					緊急を行った社員を
教育・訓練 コミュニケーション														メール実施
廃棄物・リサイクル マニフェスト			○				○			○				確認票を作成して2名で処理日等のチェックを行った
化学物質 管理・保管														チェックリストを使用して2名で在庫管理を行った
活動・社会への貢献 グリーン購入	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	購入前に必ずカタログで確認した

前年度提出したA5シートの「各種目標を達成するための計画」に基づき、目標達成に向けて活動を実践した月に丸印を記入します。

具体的実践内容を記入します。

強化シートの名称		作成者	作成年月
番号	002 A5前年シート(定期エコレポートでは必ず提出)	板橋エコアクション事務局	2008年 06月
シートの説明	目的	前年度実績を整理するためのシート	
	使用法(効果)	A5シートで決めた計画を、どのように実行したかを記載する。	
作成者から一言		2年目以降の組織は、定期エコレポート提出時に使用して下さい。	

強化002シート

A5前年シート(定期エコレポートでは必ず提出)

1年間板橋エコアクションに取り組んだ結果について、代表者の評価（各シートの内容について）と見直しの必要性・具体的な対応策を記入します。

2018年度【現】

		代表者の評価	改善の必要性	その理由・対応策
基本2	組織体制（役割・責任に対して適切な権限を与えていたか）	現行体制のままでよい	高い ○ 低い	現状維持 提出した年度を現年度として表示されます。
	A1 エネルギー等の使用量（異常な変化があるか、改善できるところはないか）	ハイブリッド車は燃料消費抑制に効果が大いので今後積極的に導入したい	○ 高い 低い	乗用車1台の買い替え時期が近いので導入に向け車種選定等行う
A2	廃棄物等の排出量（大量排出など突発的な事例があったか）	施工件数の増加により排出量が若干増えた	高い ○ 低い	今後も端材などの有効利用をし、排出量抑制に努める
A4前年	環境配慮行動エコアクション（組織が実行するものとして相応しかったか）	空調設備の設定温度については全部門で一律の設定が無理がある	○ 高い 低い	社員の作業内容の実態に応じた設定温度を検討設定する
A5前年	進行管理の状況（活動・業務のプロセスに問題はあったか）	社員の負担増加しない範囲でエコアクション取組項目を増やしたい	○ 高い 低い	社員会議で提案する
B3	内部・周辺・外部の状況（活動当初からの変化の有無は、その対応は）			
B4	リスク、緊急事態、測定（問題発生事例があったか、その内容は）			
C1	法的順守の状況（法律などを守っていたか、違反や訴訟などの有無は）		高い 低い	
C2	コミュニケーション、教育・訓練（実効性のある内容であったか）		高い 低い	
C3	産業廃棄物・ manifests管理（実態を把握したか、管理が適切だったか）		高い 低い	
C4	化学物質（遺失・紛失・流出などの事例があったか）		高い 低い	

各シートの項目について、申請期間終了時の代表者の評価を記入します（前年度のおさらい）。

改善の必要性の判断をし、丸印を記入します。

改善の必要性の評価の理由・対応策について記入します（新年度に向けて）。

備考欄